

事業報告

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

1 事業に関する事項

(1) 競技の普及に関する事業（定款第5条第1項第1号の事業）

① 射撃・競技体験会の開催

ア 「バイアスロンウォークラリー」

・・・ENEOS株式会社協賛事業

(JOCが実施する「NF オプションプログラム」事業の一環)

今後のオリンピック競技のさらなる普及・発展を願い、JOC パートナーとして TEAM JAPAN を応援し、「健康社会をつくる＝スポーツを通じたウェルビーングの実現」に貢献することを目的とする。【ENEOS×NF オプションプログラム資料より】

自然豊かな丘陵公園を散策し、自然に触れながらバイアスロン及びその競技エッセンスを含んだゲームに参加するイベント。

対象者は小学生以上・競技経験等不問（2～4名でチームを組んで参加）。

実施日：2024.7.27

場所：国営公園滝野すずらん丘陵公園

イ 「ランニングバイアスロン」

・・・ENEOS株式会社協賛事業

(JOCが実施する「NF オプションプログラム」事業の一環)

目的は同上

ランニングとレーザーライフルによるバイアスロン競技体験会。対象者の年齢制限等はなし。

実施日：2024.9.28

場所：西岡バイアスロン競技場

ウ 「バイアスロンミーティング in 沖縄県」

・・・ENEOS株式会社協賛事業

(JOCが実施する「NF オプションプログラム」事業の一環)

目的は同上

ランニングとレーザーライフルによるバイアスロン競技体験会。対象者の制限はなし。

実施日：2024.11.9～10

場所：沖縄県那覇市（イオンモール沖縄ライカム及び沖縄大学）

エ 「バイアスロンミーティング in 福岡県」

・・・ENEOS株式会社協賛事業

(JOCが実施する「NF オプションプログラム」事業の一環)

目的は同上

ランニングとレーザーライフルによるバイアスロン競技体験会。対象者の制限はなし。

実施日：2024.10.26～27

場所：福岡県北九州市及び京都郡苅田町（リバーウォーク北九州及び西日本工業大学）

オ 第13回ミニバイアスロン大会 IN 阿仁（秋田県）

・・・JSC スポーツ振興くじ助成事業（スポーツ団体スポーツ活動助成）

スポーツ団体がスポーツの振興のために行う事業に対して助成することにより、生涯にわたる豊かなスポーツライフのための環境づくりと、競技水準の向上を図ることを目的とする。【JSCくじ助成事業実施要綱のスポーツ団体スポーツ活動助成実施要項より】

秋田県バイアスロン連合を主管して事業を実施。

クロスカントリースキーとレーザーライフル射撃による競技会。対象者の制限なし。

実施日：2024.3.15～16

場所：森吉山阿仁スキー場高津森クロスカントリー会場

カ バイアスロンバッジテスト 2024

・・・JSC スポーツ振興くじ助成事業（スポーツ団体スポーツ活動助成）

目的は同上

北海道バイアスロン連盟に委託して事業を実施（委託内容：事業運営全般）

対象者は小学4年生から中学3年生。競技の普及と競技者発掘を狙いとしている。

実施回数は計11回（札幌市4回、旭川市4回）

キ バイアスロンサマーチャレンジシリーズ 2024

・・・JSC スポーツ振興くじ助成事業（スポーツ団体スポーツ活動助成）

目的は同上

北海道バイアスロン連盟に委託して事業を実施（委託内容：事業運営全般）

対象者は小学4年生以上一般まで。競技の普及と競技者発掘を狙いとしたランニングとレーザーライフルによるバイアスロン競技体験会を実施。

開催日：2024.9.21～22

場所：倶知安町総合運動公園

ク 2024年度バイアスロン体験・講習会事業

・・・JSC スポーツ振興くじ助成事業（スポーツ団体スポーツ活動助成）

目的は同上

<兵庫県>

兵庫県バイアスロン連盟を主管・京都府バイアスロン連盟、大阪府近代五種バイアスロン競技協会等関西エリアに所在する加盟団体を協力機関として事業を実施。

競技の普及と競技者発掘を狙いとしたレーザーライフルによるバイアスロン競技体験会を実施。全関西学生スキー連盟主催の駅伝大会と連動させ同じ会場で実施した。主なターゲットは大学生としたが、公園を訪れた小学生から成人までの幅広い世代を対象とした。

実施日：2024.5.25 及び 2024.10.27

場所：滋賀県希望が丘文化公園（滋賀県野洲市）

<山形県>

山形県バイアスロン連盟を主管として事業を実施。

レーザーライフルによるバイアスロン射撃体験会の実施により競技の普及を行う。

参加対象者の制限はなし。

実施日：2024.8.18 及び 9.15、2025.2.2 及び 3.16（計4回）

<埼玉県>

埼玉県バイアスロン連盟を主管・千葉県バイアスロン連盟を協力機関として事業を実施。

競技の普及と競技者発掘を狙いとしたランニングとレーザーライフルによるバイアスロン競技体験会及び講習会を実施。対象者のメインターゲットは大学生だが、参加者制限なし。

実施日：2024.11.24

場所：葛西臨海公園内（日本カヌー連盟 NTC 敷地内）

② バイアスロンの広報・情報提供事業

JSC スポーツ振興くじ助成事業（スポーツ団体スポーツ活動助成）

スポーツ団体がスポーツの振興のために行う事業に対して助成することにより、生涯にわた

る豊かなスポーツライフのための環境づくりと、競技水準の向上を図ることを目的とする。

【JSCくじ助成事業実施要綱のスポーツ団体スポーツ活動助成実施要項より】

バイアスロンの広報・情報提供に資する冊子を作成し、競技大会や各種会議等連携・協働の機会を活用してステークホルダーに配布した。また、各地方での普及ツールとして各加盟団体等へ提供を行った。

③ アンチ・ドーピングに関する事業

ア ドーピング検査推進事業

JSC スポーツ振興くじ助成事業（スポーツ団体スポーツ活動助成）

国内においてドーピング検査を行う事業

（実施主体：JADA 日本アンチ・ドーピング機構）

第 61 回バイアスロン日本選手権大会で検査が実施された

イ ドーピング防止啓発活動推進事業

JSC スポーツ振興くじ助成事業（スポーツ団体スポーツ活動助成）

アンチ・ドーピングに関する研修会や教育・啓発活動を競技団体参加の関係者に対して実施する事業

第 61 回バイアスロン日本選手権大会の公式トレーニング実施日（2025. 3. 3）に併せて講習会を実施した（講師：JSP0 スポーツ科学研究室 室長代理 青野 博 氏）。

(2) 競技力の向上に関する事業（定款第 5 条第 1 項第 2 号の事業）

① ミラノ・コルティナ 2026 オリンピック男女出場及び男子個人 30 位を目標として若手選手の走力及び射撃力を段階的に強化する事業

・・・選手強化 NF 事業（JOC）

JOC 加盟競技団体が強化戦略プラン等に基づき、計画的かつ継続的に実施する選手強化事業等に対して補助し、国際競技力の向上を図ることを目的とする。【選手強化 NF 事業補助金交付要綱より】

ア 連盟強化合宿の実施

イ チーム合宿の視察、現場指導の実施

ウ 海外派遣選手選考記録会（サマーバイアスロン日本選手権大会）への参加

エ 海外競技会への参加に係るチーム派遣

（IBU ワールドカップ、IBU カップ、世界選手権大会等）

主な成績：山本大晴 IBU カップ第 1 戦、第 4 戦 第 36 位

② 向上心を持つトップアスリート育成・強化事業

・・・選手強化 NF 事業（JOC）

目的は同上

JSC スポーツ振興くじ助成事業（将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成）

～競技団体が行う競技特性に基づく将来性を有する競技者の発掘及び一貫指導の下での育成を行う事業について助成することにより、中央レベルから地域レベルまでが一体となった優れた資質を有する競技者の組織的・継続的な育成及び発掘を図ることを目的とする。

【JSCくじ助成事業実施要綱の将来性を有する競技者の発掘及び育成活動助成実施要項より】

ア 合宿の実施

イ 講習会の実施

ウ 大会等への参加

③ 地域及びナショナルチームまでのレベルに応じたコーチの養成・育成事業

ア JSP0（公益財団法人日本スポーツ協会）公認バイアスロンコーチ 1 の養成

イ JSP0（公益財団法人日本スポーツ協会）公認バイアスロンコーチ 3 の養成

④ 2026, 2030 オリンピックで成果が期待される選手を中心に強化・育成を図る次世代アスリート育成強化事業

ア 冬季アジア大会 2025 参加

男子リレー種目第1位（金メダル獲得）：小島、立崎、山本（大）、枋木

イ 冬季ワールドユニバーシティゲームズ参加

男子：西本みずき マススタート第21位

女子：佐々木美紗 マススタート第13位（過去日本人最高位）

ウ ユース・ジュニア世界選手権大会参加

JOC 選手強化事業予算の縮小及びチーム派遣に係る戦略的判断から参加せず

・・・選手強化 NF 事業（JOC）

JOC 加盟競技団体が強化戦略プラン等に基づき、計画的かつ継続的に実施する選手強化事業等に対して補助し、国際競技力の向上を図ることを目的とする。【選手強化 NF 事業補助金交付要綱より】

⑤ 選手強化に関する科学的・スポーツ医学的エビデンスの調査研究とその応用を図る事業

ア 運動生理学及び心理学等スポーツ科学の専門的な見地による測定の実施

イ 科学的エビデンスに基づいた選手強化指導及びトレーニングサポートの実施

⑥ より高性能な競技用具（マテリアル）を提供するための調査研究等

ア 国内マテリアル関係機関・関係者からの情報収集

イ 海外ワックスマンの起用を通じたワックス・マテリアルの国際的情報収集

ウ 国内外大会の現場における実践を通じたサポート体制及び正確なデータ収集の強化

⑦ 競技力の強化に必要なトレーニング環境及びスポーツ医・科学、情報等によるサポート体制の整備充実を行う NTC 競技別強化拠点機能強化事業（強化拠点の環境整備事業）

スポーツ庁委託事業

ア コース整備

夏季は除草作業、冬季は圧雪作業を行う。

イ 医・科学サポート

体力測定結果等を医・科学の専門的な見地から分析を行い、現場にフィードバックを行う。

ウ 備品購入

単眼鏡（2台）及びK5 ウェアラブル呼吸代謝計測システム購入

エ 備品以外の用具・物品購入

スキヤットリガーセンサー等射撃能力向上のための物品、乳酸測定チップ等体力測定実施のための物品、走力分析・動画解析等のためにタブレット端末等の物品を購入する。

⑧ IBU（国際バイアスロン連合）主催による各種事業へ参加

ア IBU コーチ教育（Web セミナー）参加・・・計3回

女性アスリート、スキー技術、筋力・持久力トレーニングに関する教育を受講

イ IBU information（Web セミナー）参加・・・計1回

（3）競技大会の開催に関する事業（定款第5条第1項第3号の事業）

① 第36回サマーバイアスロン日本選手権大会

JSC スポーツ振興くじ助成事業（スポーツ団体スポーツ活動助成）

スポーツ団体がスポーツの振興のために行う事業に対して助成することにより、生涯にわたる豊かなスポーツライフのための環境づくりと、競技水準の向上を図ることを目的とする。

【JSC くじ助成事業実施要綱のスポーツ団体スポーツ活動助成実施要項より】

実施期間：2024.9.25～29

場所：西岡バイアスロン競技場

② 第61回バイアスロン日本選手権大会

JSC スポーツ振興基金助成事業

国際的又は全国的な規模のスポーツの競技会、研究集会又は講習会の開催に対して助成を行うことにより、我が国のスポーツの振興を図ることを目的とする。

【JSC 基金助成事業実施要綱より】

実施期間：2025. 3. 4～6

場所：西岡バイアスロン競技場（北海道札幌市）

③ 第96回宮様スキー大会国際競技会バイアスロン競技

実施期間：2025. 2. 28～3. 2

場所：西岡バイアスロン競技場（北海道札幌市）

④ 東日本バイアスロン選手権大会

JSC スポーツ振興くじ助成事業（スポーツ団体スポーツ活動助成）

スポーツ団体がスポーツの振興のために行う事業に対して助成することにより、生涯にわたる豊かなスポーツライフのための環境づくりと、競技水準の向上を図ることを目的とする。

【JSC くじ助成事業実施要綱のスポーツ団体スポーツ活動助成実施要項より】

実施期間：2025. 1. 24～26

場所：田山バイアスロン競技場（岩手県八幡平市）

主管：岩手県バイアスロン連合

⑤ 第21回西日本バイアスロン選手権大会ミニバイアスロン競技会

JSC スポーツ振興くじ助成事業（スポーツ団体スポーツ活動助成）

目的は同上

場所：上平バイアスロン競技場（富山県南砺市）

主管：富山県バイアスロン連盟

2 会員に関する事項

(2025年3月31日現在)

種 類	前年度末	当年度末	増 減
正 会 員 (加盟団体)	22名	25名	3名
正 会 員 (個人)	252名	234名	▲18名
賛助会員	0名	0名	0名
合 計	274名	259名	▲15名

3 主要な借入先及び借入額

(単位：百万円)

借 入 先	借 入 額	借入目的及び返済計画
北海道銀行	14.7	補助事業精算までの運転資金として借入 2025年7月に返済予定
日本政策金融公庫	15	補助事業精算までの運転資金として借入 2025年7月に返済予定
北洋銀行	20	補助事業精算までの運転資金として借入 2025年7月に返済予定

4 会議に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2024・6・7	2023年度事業報告及び決算報告	全審議事項について

	公益社団法人移行に伴う規程類の名称変更等	議案どおり議決
2024・6・23	会長（代表理事）及び副会長の選定	全審議事項について 議案どおり議決
2024・10・20	2024年度海外派遣選手選考基準・選考要領・海外派遣選手 広報・マーケティング・ガバナンス委員会の分割 規程類の改定及び新設 部会及び委員会メンバーの追加 短期借入金案等	全審議事項について 議案どおり議決
2024・12・3	処分基準及び処分基準別表の改定	全審議事項について 議案どおり議決
2025・1・14	短期借入金 2025年度事業予算案及び事業申請案（JSCくじ助成・基金事業及び日本連盟単独事業分） 部会及び委員会メンバーの追加等	全審議事項について 議案どおり議決
2025・3・14	2025年度事業計画案及び収支予算案 2025年度資金調達及設備投資の見込み 2025年度コーチ等設置事業メンバー	全審議事項について 議案どおり議決

(2) 常任理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2024・5・7	令和4年度事業を対象としたスポーツ振興事業助成金実態調査の調査結果に基づく改善方策	全審議事項について 議案どおり議決
2024・6・28	強化育成部会会員の追加	全審議事項について 議案どおり議決
2025・1・30	2025年度コーチ等設置事業謝金希望額調査	全審議事項について 議案どおり議決

(3) 代議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2024・6・23	2023年度事業報告及び決算報告 定款変更 非常勤役員報酬規程の制定 規程類の名称変更 任期満了に伴う理事・監事選任	全審議事項について 議案どおり議決

5 役員に関する事項

(1) 理事

(2025年3月31日現在)

役職名	氏 名	任 期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の代表状況等
代表理事 (会長)	出口 弘之	2026年度定時代 議員会の終結の 時まで	非常勤	無	北海道バイアス ロン連盟監事 札幌バイアスロ

					ン連盟会長
副会長	高尾 広通	同上	非常勤	無	不易流行研究室 代表
理事	滝澤 健	同上	非常勤	無	富山県バイアス ロン連盟理事長
〃	中村 明	同上	非常勤	無	山形県バイアス ロン連合理事長
〃	関 貴之	同上	非常勤	無	岩手県バイアスロ ン連合事務局長
〃	小原 裕子	同上	非常勤	無	無
〃	佐々木 淳	同上	非常勤	無	北海道バイアス ロン連盟理事

(2) 監事

(2024年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬の有無	他の法人等の 代表状況等
監事	北村 優明	2028年度定時代 議員会の終結の 時まで	非常勤	無	公益財団法人北 海道スポーツ協 会理事

6 役員の報酬等

区分	人数	報酬等の総額	備考
理事	7名	0千円	
監事	1名	0千円	
合計	7名	0千円	

事業報告の附属明細書

事業報告（2024年4月1日～2025年3月31日）には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。